

3 安全・安心で住みやすいまち

主な事業・取組

指標

(1) 大規模災害に備えた取組を推進します

(総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課 生活衛生課 土木事務所)

①若い世代や地域とともに考える自助・共助



- 子育て世代向け防災講座の実施 参加者 100人
- 小中学生を対象とした防災出前学習の実施 10回
- 防災土のうの作り方などに関する講習の実施 20団体 **新規**

②自治会町内会での災害に備えた要援護者支援の推進

- 災害時要支援者名簿を提供する自治会町内会の拡大 4団体
- 自治会町内会への災害時安否確認バングナの配付 36団体 **新規**
- 地区連合町内会未加入の自治会町内会への取組実施の働きかけ 9団体 **新規**

③地域防災拠点の支援

- 地域防災拠点開設キットの配備及び活用方法の周知 区内全 21 拠点
- 女性のニーズに配慮したスペース確保や生活用品等の配備 区内全 21 拠点 **新規**
- 地域防災拠点等における災害時ペット対策の啓発 15 か所以上

④磯子区総合庁舎における浸水対策

- 浸水想定箇所の測量・設計等の実施

(2) 地域の安全・防犯に取り組みます

(地域振興課 土木事務所)

①子どもの交通安全対策



- 交通安全教室の実施 幼稚園・保育園での実施率 70%以上及び全ての小学校で実施
- 改善要望を受けた通学路の安全対策

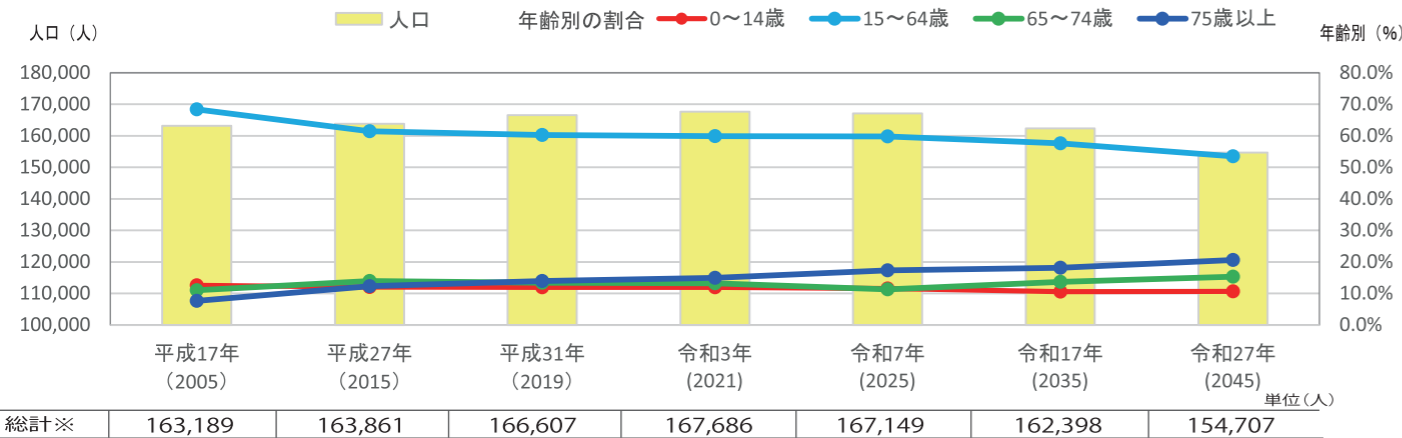
②高齢者の交通安全対策

- 高齢者向け交通安全教室の実施 2回

③防犯活動の支援

- 各種地域イベント等と連携した防犯啓発活動 18回

《参考》磯子区の人口と将来人口推計



※総計には年齢不詳者数を含みます。
出典：横浜市統計ポータルサイト 磯子区年齢別人口(平成17・27・31年 1月1日現在)、横浜市将来人口推計(令和3~27年)

磯子区事業評価委員会からの意見

継続的に事業評価を行っていることや、外部の意見を聴き、区民と共に考えあう姿勢は高く評価できます。区政への信頼は、日々のコミュニケーションが基盤で、本年度も行政が地域に頻繁に来てくれたことで区役所に親近感が持てました。地域とのつながりを重視し、地域からの意見を吸い上げる工夫がされていて、問題を確認し、改善する仕組みができてきているように思います。

区の特徴をもとに、区としての課題及び課題解決のための諸施策が整理されていて、積極的に取り組んでいると思います。区民向けの講演会では、ニーズに沿った良い企画が多く、在宅医療を寸劇で具体的に表現されたのは画期的でした。ただ、入りが少なかったものもあり、PRに課題が残りました。

地域住民が主体となって活動を行っていきけるよう、様々な働きかけがなされ、少しずつ芽が出てきていると感じます。一方、役所の縦割りの枠を超えた事業展開や、日頃地域や区政に接点のない人が容易にアクセスできる仕組みの構築は課題です。さらに、あらゆる社会資源(施設やマンパワーなど)が地域内に存在しているわけではないという点で、区内はもとより、区外の様々な主体との連携もこれからは重要になってくると思います。また、生活の多様性が高まるなかで、区民全員のニーズを等しく満たすことは難しいので、必要性に応じて施策を実施していくべきと考えます。

地域課題の解決に向けた活動の支援では、職員一人ひとりの行動力や知識が大きな力となります。職員の力量向上に力を入れてください。また、職員がいきいきと働けることが何より重要ですので、環境整備も合わせて推進してほしいと思います。

平成31年3月

磯子区事業評価委員会とは？

区民の皆さまや有識者の方の視点から、磯子区が行う施策や事業、サービスなどについて検証していただき、質が高く、温かみのある行政運営を効率的に推進することを目的に設置しています。

半期ごとに事業の進捗や結果に対して意見をいただいています。

委員構成

地域代表6人、有識者1名
(平成31年3月31日現在)



I 基本目標

地域の皆さまとともにつくる
笑顔あふれるまち・いそご

磯子区では、区民の皆さまの身近な区役所として、皆さまからご意見をいただきながら、地域と一体となって取組を進めます。

子どもからご年配の方まで、様々な世代が安心して暮らせるように、子育て支援、高齢者支援、防災・減災対策をはじめとした諸事業を推進し、笑顔があふれるまちの実現に向けて全力で取り組んでいきます。また、基本を大切に業務を着実・確実に実施するとともに、「おもてなしの心」で区民の皆さまに寄り添った信頼されるサービスを提供していきます。

令和元年5月 磯子区長 猪俣 宏幸

II 目標達成に向けた施策

1 魅力にあふれた住み続けたいまち

地域の皆さまや様々な団体が連携して課題解決に取り組む地域活動について支援を拡充します。また、自然環境を次世代に継承し持続可能な社会を目指す環境への取組や、文化やスポーツによる区民相互の交流機会の創出に取り組むとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック等の契機をとらえて、国際交流を促進します。さらに、地元磯子の新たな魅力を発掘・発信し、魅力的で、住み続けたいと思える磯子区の実現を目指します。



2 とともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち

未来を担う子どもたちを健やかに育てるため、多様化する子育てニーズに対応する育児支援や、地域での子育て支援、困難を抱える親子に対する支援の充実に取り組めます。また、地域・学校等との連携による青少年の健全な育成を積極的に実施します。さらに、高齢化が進むなか、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、健康づくりの取組を充実させるとともに、人と人とのつながりを育み、互いに支えあえるまちづくりを進めます。



3 安全・安心で住みやすいまち

全国各地で発生している震災・風水害の状況や磯子区の特徴を踏まえ、総合的な災害対策の強化や、地域の自助共助の取組への支援、区民への啓発を実施し、より災害に強い地域づくり、人づくりを引き続き推進します。また、地域・学校・警察等と連携して防犯や交通安全など、地域を守る取組を推進し、区民の安全・安心な暮らしの実現を目指します。

III 目標達成に向けた組織運営

1 信頼される窓口サービス

職員一人ひとりが業務を確実に遂行し、おもてなしの心を持って区民の皆さまをお迎えします。来庁されたお客様のお話をしっかりとお聴きするとともに、わかりやすい言葉で説明し、親切・丁寧・正確・迅速な窓口サービスを提供します。

2 地域課題の解決に向けた活動の支援

地域課題を的確に把握し、解決に向けてともに取り組むため、積極的に地域に伺い、区民の皆さまと信頼関係を築きます。地域活動の支援や課題解決に向けたつながりづくりを進め、地域とより一層密に連携していきます。

3 活力を持続できるチームづくり

部や課を越えた情報共有や連携に努め、自由に議論ができる風通しの良い組織をつくりまします。また、既存の業務やワークスタイルの見直しに取り組み、多様な課題にも効果的・効率的に対応できる組織づくりを進めます。

重点的に取り組む主要事業

新規：令和元年度の新たな事業又は取組

1 魅力にあふれた住み続けたいまち

主な事業・取組

指標

(1) 地域の特色を生かしたつながりづくりの活動を支援します

(区政推進課 地域振興課)

① 地域課題解決の場（コスモスミーティング）への支援

・コスモスミーティングの参加者アンケートで「地域課題について議論ができた」と感じた人の割合
9地区中5地区以上で70%以上

② 地域の課題解決に取り組む「いそご地域づくり塾」の実施

・地域活動の取組を行っている受講生 累計25人

(2) 区の魅力を発信し、まちの活性化に取り組みます

(区政推進課 地域振興課)

① 区の魅力の創出・発信



・「磯子の逸品」の追加認定 3月 **新規**
・磯子まつりの開催 来場者満足度80%以上

② 商店街のにぎわいづくり

・商店街朝市の開催 8回
・商店街魅力発信イベントの実施 8月 **新規**

③ 文化・スポーツ振興イベントの開催



・I SOGOダンスまつりの開催 3月
・アフリカ文化体験イベントの開催 8月
・読書活動推進講演会の開催 10月
・東京2020オリンピック・パラリンピック関連イベントの開催 9月

④ 磯子駅周辺のまちづくりの研究、検討

・にぎわいづくりに向けた関係者との協議の実施 **新規**

(3) 緑にあふれ、安らぎのある環境づくりに取り組みます

(区政推進課 地域振興課 こども家庭支援課 土木事務所)

① ガーデンネックレス横浜と連携した「緑花」の推進



ガーデンネックレス横浜
マスコットキャラクター
ガーデンヘア

©ITOON/GN

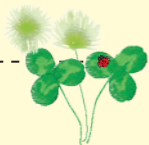


・はまぎんこども宇宙科学館への立体花壇の設置 4~7月 **新規**
・花の種の配布 5月~ **新規**
・区庁舎前 花時計の継続設置 通年
・花の栽培を通じた保育園・幼稚園や地域との交流活動 14回
・地域団体への活動支援 8回

② 温暖化対策の啓発

・区庁舎前へのミストの設置 7~9月 **新規**
・啓発イベントの開催 8・12月

③ ごみの排出量の削減



・地域イベント等でのごみ削減の啓発及び分別説明会の実施
32回実施、参加者延べ4,100人

④ まちの美化の推進

・横浜マラソン沿道清掃の実施 11月
・地元企業等と連携した清掃活動の継続

(4) おもてなしの心による区民サービスを提供します

(全課)

① 窓口の改善

・適切な案内ができる窓口の検討・実施 通年
・区庁舎の主な案内表示（サイン）の改修 3月

② 証明手数料収納への電子マネー等の導入

・新たな手数料収納へのスムーズな移行 **新規**

③ 道路・公園等の改善要望への迅速な対応

・年度内対応完了率 80%以上

④ 事務処理ミス防止に向けた取組

・事務処理ミス防止研修（経理事務等）の実施 3回
・コンプライアンス情報の共有の徹底 通年

⑤ 組織単位での研修の実施

・課・係単位での業務知識・接遇向上等の研修の実施 通年
・他課業務理解のための相互研修の実施 通年
・応対力向上研修の実施 3回

⑥ 働き方の見直し

磯子区のマスコットキャラクター
いそっぴ



・業務効率化に向けた絶え間ない検討
・フレックスタイム勤務の推進
・計画的な休暇の取得



2 ともに支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち

主な事業・取組

指標

(1) 未来を担う子どもたちを健やかに育む環境づくりを支援します

(地域振興課 こども家庭支援課 生活支援課)

① 保護者の悩みに寄り添った子育て支援



・子育て支援連絡会の開催 4エリア計8回
・怒らない子育て方法実践講座の実施 2会場計30人 **新規**
・効果的なほめ方などの教育法を用いてこどもと向き合う方法を学ぶ育児プログラム 初級指導者養成講座実施 1回15人 **新規**

② 地域とともに取り組む児童虐待防止



・地域や保育・教育機関と連携したエリア別児童虐待防止連絡会の開催 **新規** 2エリアを含む4エリア 計10回

③ 待機児童ゼロを目指した取組

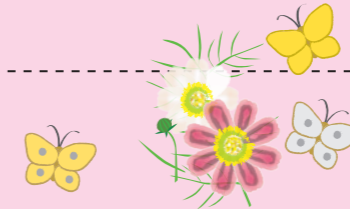


・保育・教育コンシェルジュによる丁寧な相談対応や積極的な情報提供

④ 子ども食堂への支援

・子ども食堂ネットワーク連絡会の開催支援 2回

⑤ 生活困窮世帯の子どもへの学習支援



・高校進学に向けた「磯子ペンきょう会」の開催 3か所273回
・高校卒業に向けた相談支援・居場所の開催 1か所46回

⑥ 青少年育成活動の推進

・青少年健全育成講演会開催 1回
・磯子区青少年の地域活動拠点利用者数 延べ3,000人
・南部ユースプラザ利用者への就労体験機会の提供 10回

(2) 地域包括ケアを推進し、高齢者の自分らしい暮らしを支援します

(高齢・障害支援課)

① 高齢者が自分らしく生きるための意思決定の支援

・「エンディングノート」書き方講座の受講者 累計12,300人

② 認知症の高齢者への理解促進と地域の見守り体制づくりの推進



・認知症サポーターの養成 累計16,700人

③ 高齢者の健康づくり・介護予防の推進

・元気づくりステーションの活動支援 25か所
・介護予防を担う人材育成のための元気づくりステーション交流会の開催 3回

④ 地域の多様な主体による生活支援の充実、見守り・支え合いの取組の支援

・地域ケア会議など地域と行政による生活支援のための連携・協議の場の開催 14回

⑤ 切れ目ない医療と介護の連携と普及啓発

・在宅療養生活についての講座等の開催 5回

(3) 地域で支えあい、誰もが活躍できる取組を推進します

(区政推進課 地域振興課 福祉保健課 高齢・障害支援課 土木事務所)

① 磯子区地域福祉保健計画「スイッチON磯子」の推進

・スイッチON磯子事業補助金活用事業数 89事業
・第4期磯子区地域福祉保健計画の骨子作成 **新規**

② 空き家・空き店舗・住居の空き部屋等を活用した地域の居場所づくり事業への支援

新規

・補助金周知のための広報や説明会の実施 5回以上

③ 障害に対する正しい理解に向けた持続的な普及・啓発の促進

・区役所での障害者施設製品販売や磯子事業会等と連携したPRの実施 19回

④ 区内在住外国人に対する生活支援の充実

・国際交流コーナーの開所日の増加 週3日→週5日 **新規**

⑤ 健康づくりの支援



・特定健診・がん検診啓発の実施 全9地区2回以上
・わくわくルート※(岡村地区)の環境整備 **新規**
・外出支援のためのおやすみベンチの整備

磯子区地域福祉保健計画の案内役 梅さん

※健康づくりなどのための、歩くことが楽しくなる歩行空間